



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043(222)7207 番

95.10.27 No. 4284

米兵の少女暴行事件弾劾！ 安保粉碎・基地撤去！ 沖縄一本土貫く反戦闘争の高揚を

— 11・5労働者集会へ！ —



沖縄と連帯して 10・21国際反戦デーに起つ。

一〇月二一日、国際反戦デーのこの日、沖縄では「米兵による少女暴行事件を糾弾し、日米の地位協定見直し、基地の整理縮小を求める県民総決起大会」が全島で開かれ、八万五千人もの人々が参加した。実に沖縄県民の十五人に一人が参加したことになる。事件に対する怒り、抗議の声は沖縄基地をぐらぐらに揺さぶり、安保体制の根幹を揺り動かしている。

東京・文京区民センターで開かれた中央集会には三五〇名が結集し、長谷川英憲氏の基調報告をはじめ各発言者から本土でもこれに応えるたたかいをと、十一・五労働者集会への結集が呼びかけられた。また吉田義久氏の講演では「中仏核実験弾劾、日本の核武装阻止」が訴えられた。集会後のデモでは「安保粉碎・基地撤去」の声が夜の都心に響きわたり、沿道の注目を集めた。

安保の強化を許すな

APEC・日米首脳会談粉砕！
沖縄の怒りは、米軍の用地強制使用の代理署名を沖縄太田県知事が拒否するまでに至っている。十一月中旬にこの署名ができなければ、来年三月の米軍用地が一部期限切れとなり、日米安保を揺るがす事態となることは明らかだ。

さらに、十一月二〇日に予定されている日米首脳会談で、安保のさらなる強化がはかられようとしている。日本政府はすでに、九月二七日の日米安全保障協議委員会で物品・役務融通協

▲会場は人ごごしりうま
り、熱気につつまれた

定(ACSA)の来年締結を決め、この首脳会談の共同声明にもりこむことを確認している。ACSAとは、戦時には、日米両軍が連携して戦争を行う、そのために労働者も含めて便宜を供与するというものだ。

また、これに先立つAPEC(アジア太平洋経済協力会議)大阪会議も、日米のアジア支配をめぐる争闘の場となろうとする。このAPECと日米首脳会談をとおして日本は、朝鮮半島の戦争の危機に対応した日米共同侵略戦争体制づくりを強めようとしている。

たたかう労働運動の登場を

こうしたものを一挙にひっく



第18回乗務員分科会定期委員会

日時 11月6日(月) 13時~7日(火) 正午まで
場所 長南町・笠森保養センター

第17回サークル協団結運動会

日時 11月3日(金) 9時
場所 千葉公園内運動公園

(JR千葉英気西口下車、徒歩10分)

11・5全国労働者総決起集会

日時 11月5日(日) 正午
場所 日比谷野外音楽堂
【指定列車】 第1陣 千葉駅10時59分
(快速最後部) 第2陣 千葉駅12時25分